

## 子ども食堂実施団体へのアンケート調査と結果について (報告)

- (1) 調査対象 子ども食堂および学習支援（子どもの居場所）に取り組む京都市内78団体
- (2) 調査期間 平成30年12月～平成31年1月（第2次メット1月18日）
- (3) 調査方法 現在把握している調査対象団体へ、各区社協および市社協（福祉ボラセン）職員が訪問のうえ、調査票を用いて聴き取りを行い市社協に集約

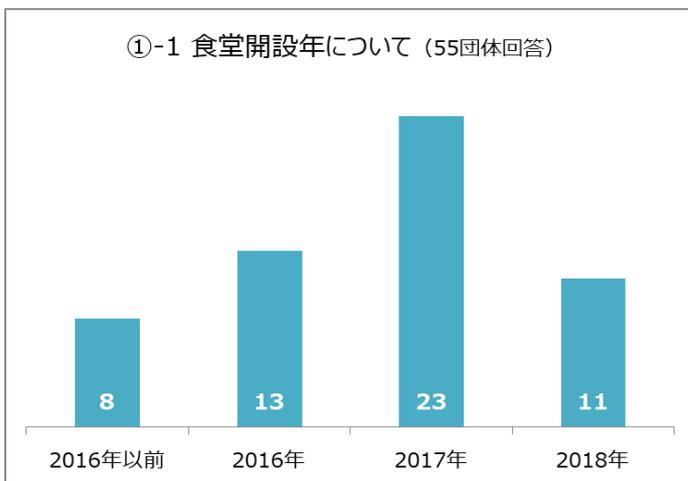
回収数67団体※（平成31年2月21日現在） / 回収率 85.8%

※対象78団体のうち6団体は活動休止中・終了及び調査辞退のため調査不可

### (4) 調査結果

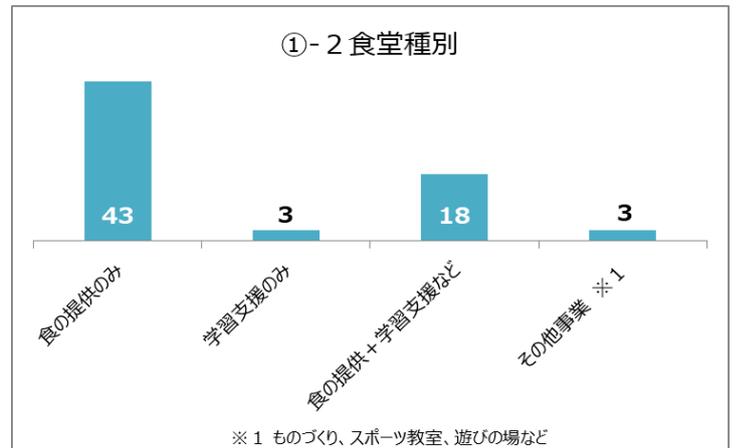
#### ①-1 開設年について

・2017年（平成29年）開始が最も多い



#### ①-2 食堂種別

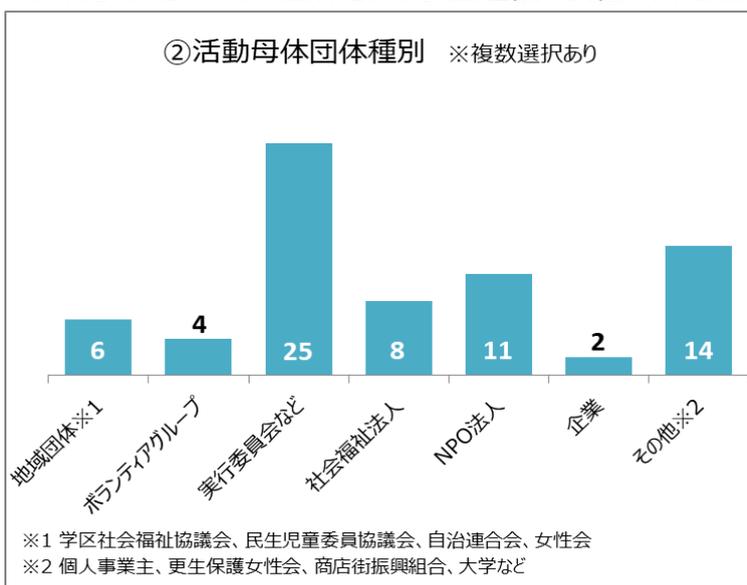
・食の提供を行う団体が9割



#### ②活動母体団体種別 ※複数選択あり

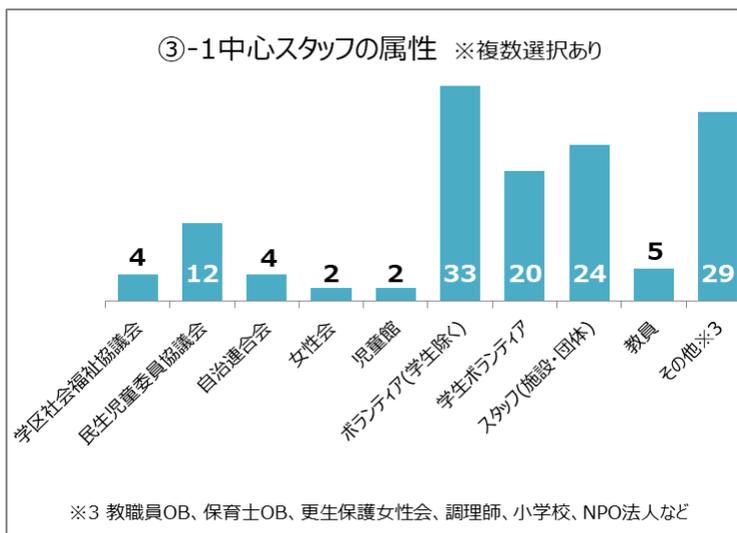
・「実行委員会」が3割で最も多く、次いで「その他」、「NPO法人」「社会福祉法人」の順となる

・実行委員会の構成団体として学区社協、民協、自治連、社会福祉法人、NPO法人の回答があった



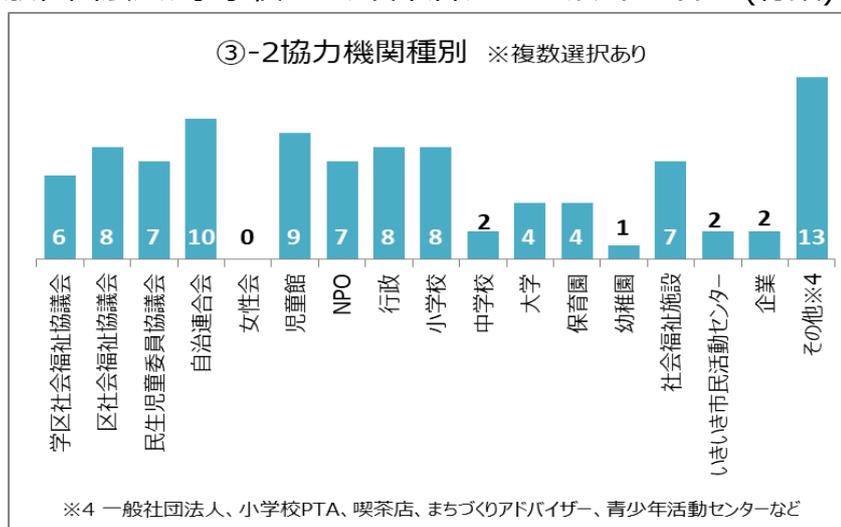
③-1中心スタッフの属性 ※複数選択あり

- ・「ボランティア(学生除く)」が最も多く、次いで「その他」、「スタッフ(施設・団体)」順となる
- ・「ボランティア(学生除く)」「その他」回答が上位にあり、子ども食堂実践には地域団体とつながりがない層も多く関わっていることが伺える



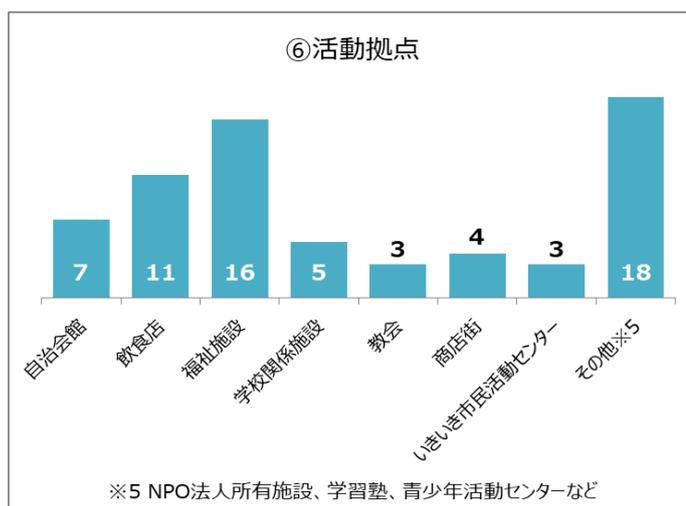
③-2協力機関種別 ※複数選択あり

- ・「その他」が最も多く、次いで「自治連合会」「児童館」「行政」の順となる
- ・「その他」には、一般社団法人、小学校PTA、喫茶店、まちづくりアドバイザー(行政)などの回答があった



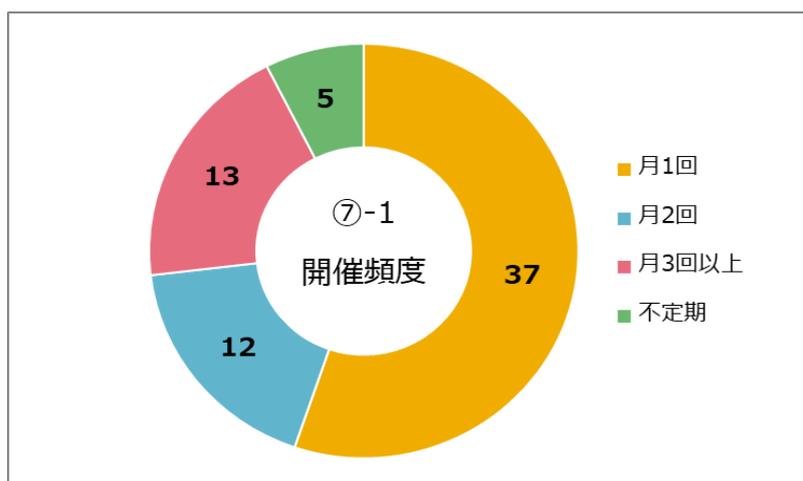
⑥活動拠点

- ・「その他」が最も多く、次いで「福祉施設」「飲食店」の順となる
- ・「その他」には、NPO法人所有施設(7)、学習塾(2)、青少年活動センター(2)、(福祉)事業所などの回答があった



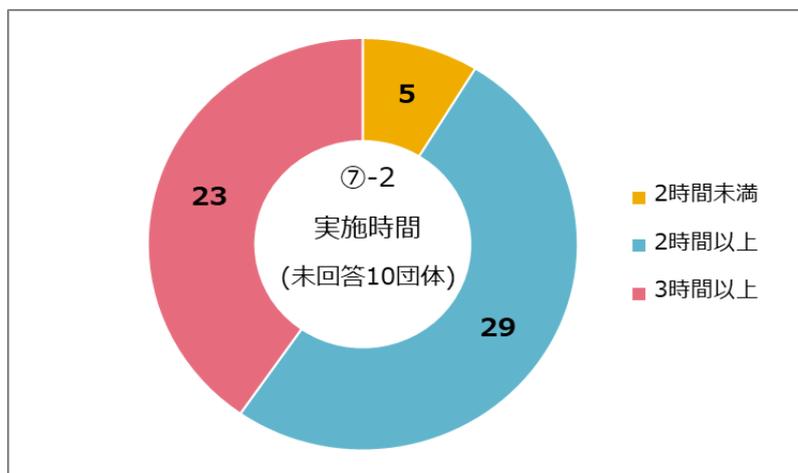
### ⑦-1開催頻度

- ・「月1回」が最も多く、次いで「月3回以上」「月2回」の順となる
- ・「月3回以上」と回答する団体は、食の提供とあわせて学習支援、その他事業を実施している



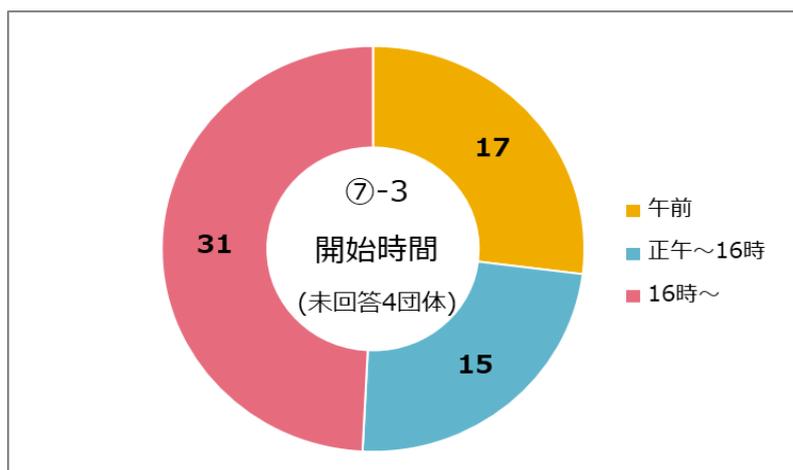
### ⑦-2実施時間

- ・実施時間は「2時間以上」の回答が5割



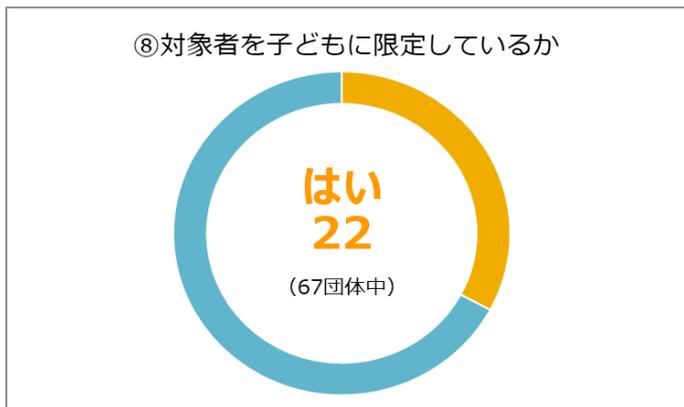
### ⑦-3開始時間

- ・開始時間は「16時～」が最も多く、小学生の下校時間から開始される取組が多い
- ・「正午～16時」の実践団体は昼食を提供している
- ・「午前」と回答する団体は、食の提供とあわせて学習支援、その他事業を実施している



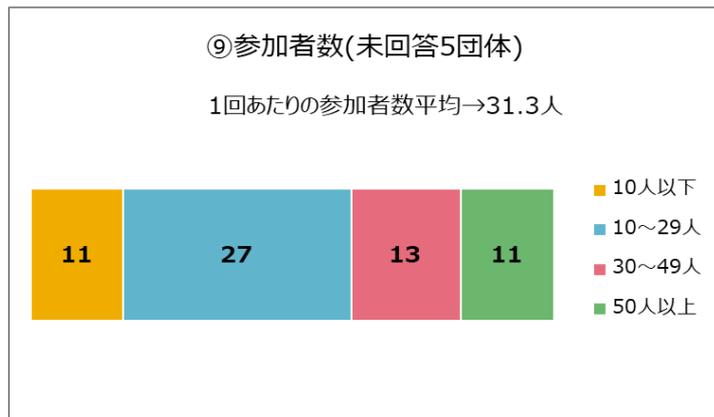
### ⑧対象者を子どもに限定しているか

- ・対象者を限定している団体が3割



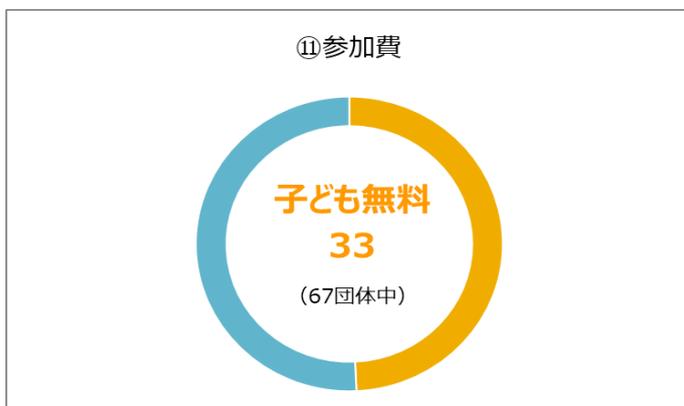
### ⑨参加者数

- ・参加人数「10～29人」の回答が最も多く、次いで「30～49人」の順となる



### ⑩参加費

- ・「子ども無料」とする団体は約5割
- ・参加費の平均は、子ども（0歳～高校生）196.9円、大人（18歳以上）333.3円となる



参加費平均	団体数	平均
子ども(0歳～高校生)	32	¥196.9
大人(18歳以上)	39	¥333.3

【自由記述】記載内容からキーワードを拾い集約する。回答数の多いキーワードは以下のとおり。

#### ○設立のきっかけ

内容	数
・居場所づくり	26
・子どもを放っておけない、なんとかしたい	17
・一緒に食事をする機会を提供	7
・地域貢献	7
・親への支援（ひとり親、子育て母親）	6

#### ○工夫、大切にしていること

内容	数
・交流、つながり	20
・安心できる場づくり	12
・食育	9
・楽しい空間づくり	5
・子どもとのコミュニケーション（あいさつ、声掛けなど）	4
・メニューの工夫	4
・オーガニック、アレルギーへの配慮	4

#### ○良かったこと、やりがい

内容	数
・人とのつながりができている	19
・子どもが楽しみ、喜んでくれている	13
・居場所になっている（安心して過ごせる）	11
・多世代交流ができている	11
・子どもや親とつながりができた	10

#### ○困っていること

内容	数
・担い手(ボランティア)不足 例：事務作業、調理、HP作成、学生	20
・運営資金の確保	14
・子どもに対する専門的な知識を習得したい	6
・困りごと、課題を抱えた子どもの参加が少ない（無い）	6
・参加者数が予測できない	6
・会場について（狭い、調理場が不十分、使用不可）	5